

きれいな水って、
どんな水。



かけがえのない水源、琵琶湖を船でめぐる。



親と子の琵琶湖たいけん教室

毎年、夏休みイベントとして好評をいただいている「親と子の琵琶湖たいけん教室」の募集が、今年もスタートしました。チャーター船から見る琵琶湖のようすや水質調査体験など、親子で自然とふれあい、水の大切さを学ぶ人気の教室に、みなさまふるって応募ください。



募集要項

参加資格

小学生(4・5・6年生)と保護者の2名1組で参加でき、アクア琵琶に午前8時30分までに集合できる方。

参加料

無料(ただし、集合場所までの往復の交通費は各自で負担を願います)

昼食と飲み物は各自で用意してください。

募集人数

50組・100名(お子さまと保護者の方2名1組)

応募方法

往復ハガキに、お2人のお名前・年齢・ご住所・電話番号を明記の上、アクア琵琶「親と子の琵琶湖たいけん教室」係までお送りください。(必ず返信ハガキにもご住所をご記入ください)

締切日

5月31日(当日消印有効)

結果発表

応募者多数の場合は抽選の上、返信用ハガキにてご連絡いたします。

主催

水のみくみ館「アクア琵琶」
建設省琵琶湖工事事務所
水資源開発公団琵琶湖開発総合管理所

実施日

平成12年7月29日(土)午前8時30分
午後5時、水のみくみ館「アクア琵琶」にて集合、解散。

内容

「アクア琵琶」で琵琶湖と水の知識を学習。チャーター船(ヒアンカ)に乗船し、湖上での水質調査体験(透明度測定、プランクトン観察、北湖湖底の水の採取など)。

解説

天候の都合上、内容は変更になることがあります。
淡水生物学講師、水質調査指導員

取材協力 表紙・裏表紙 / 瀬田しほり観光遊船協同組合、セタンジミ祭実行委員会 中面 / 大阪市水道局、大津市企業局

Column



おいしい水のレシピ

水道水を使って、よりおいしくお茶をいただくコツをご紹介します。まず、緑茶・紅茶・コーヒーのいずれにも適しているのは、カルシウムやマグネシウム分をあまり含まない軟水の水です。日本一般的な水道水は軟水ですから、そのまま沸騰させるだけで、おいしいお茶が飲めるわけです。ただし、水道水の中に含まれている殺菌用の塩素は、紅茶の色をすくすくしたり、コーヒーや緑茶の香りを低下させたりします。そこで、水道の蛇口から汲みだした水を沸かして、数分間、ぐらぐらと沸騰させることによって塩素分を除去し、おいしいお茶を入れることができます。また、つねに新しい水を使用し、汲み置きの水や一度沸かして冷めた水を使わないことも大きなポイントです。